

# 1 もっと知りたいわたしたちのまち

自分の家やよく行く場所はどこにあるのだろう。



## 1 わたしたちのまちはどんなまち



さくら祭りの様子

てつやさんたちは、生活科のまちたんけんの学習がくしゅうをふりかえりながら、自分の家やよく行く場所ばしょをしょうかいしました。



「ぼくの家は、海が近くいつも波なみの音が聞こえて、気持ちのよい場所です。」



「わたしがよく行く場所は、川です。さくらがたくさん咲さいていて、春になるととてもきれいです。」



「ぼくは、山も好きなので、おうちの人とよく山登のぼりをします。とても気持ちがいいですよ。」



むろらんはちまんぐう  
室蘭八幡宮



えき  
東室蘭駅

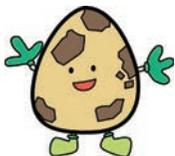


室蘭駅のまわり



さか  
坂のまわりに建つ家

みんなで話し合ってみると、おたがいに  
知らない場所がたくさんあることがわかり  
ました。それぞれの場所がどこにあるのか  
をたしかめてみることにしました。



まちには、どんな場所があって、  
どんな様子なのかな



東室蘭駅のまわりは、どんな様子なのだろう。



## 東室蘭<sup>えき</sup>駅のまわりコースをたんけん



東室蘭駅

ななみさんたちは、駅のまわりを歩いてかんさつし、いろいろなしせつやたてものがあることがわかりました。



「駅の近くに、消防<sup>しょうぼう</sup>しよがあったね。くんれんしている人がいたよ。」



「ゆうびん<sup>きょく</sup>局もあったよ。一度見学してみたいな。」



「駅の中にえきが<sup>ばしよ</sup>るセンターという場所があったよ。たくさんの方がりようしていたね。なにを<sup>と</sup>するところなのかな。」



「少し歩くとバスのターミナルもあったよ。駅のまわりには、いろいろなしせつがあつまっているみたいだね。」



東室蘭ゆうびん局



バスターミナル



えきがるセンター



消防しよ



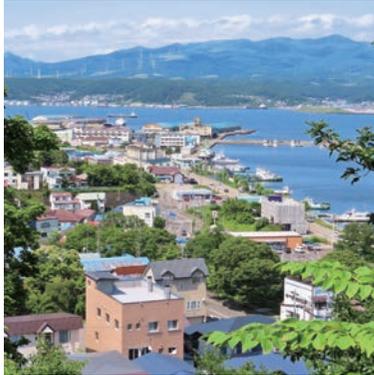
東室蘭駅のまわりの地図

町たんけんで  
しらべたことを  
地図に表してみ  
よう。

土地の高いところとひくい所はどんな様子なのだろう。



## 土地の高い所とひくい所コースをたんけん



室蘭八幡宮から見た  
みなとのようす



坂の下から見上げたようす

てつやさんたちは、土地の高い所やみなとの近くをたんけんしました。



「坂をあがってくと、たくさんの方がならんでいるね。」



「ここからさらに坂を上がっていくと、神社が見えてくるよ。」



「みなとの方はそうこや工場がたくさんあるね。」



「みなとの近くの道路にそって、船がたくさんならんでいるよ。」



「ときどき、大きな船がとまっていることもあるね。」



「ここから白鳥大橋も見えるよ。りっぱな大きな橋だね。」



白鳥大橋



はこだて  
函館どっくのようす



立ちならぶそうこ



みなと  
港にとまる船



町たんけんでき  
しらべたことを  
地図に表してみよう。

まちの様子を表  
にまとめよう。



みんなの学校  
の近所には、ど  
んなしせつがあ  
るでしょうか。

- 2 いろいろなしせつ
- 1 みんながりようするしせつ
- まちたんけんで見つけた公共しせつにつ
- いて、たんけんしたメンバーと話し合いま
- した。すると、室蘭市の中には、たくさん
- の公共しせつがあることがわかりました。



文化センターの  
大ホールはすごい



どこかのしせつを  
見学してみたいな。

## えみらん(DENZAI環境科学館・室蘭市図書館)について

室蘭市の科学館と図書館は、令和3年12月に「えみらん (DENZAI 環境科学館・室蘭市図書館)」として1つになりオープンしました。

1階は室蘭市図書館で、明るく広い館内にはたくさんの本がならび、学習室や読み聞かせの部屋もあります。2階の DENZAI 環境科学館には、環境や科学について体験を通じて学べる展示や実験室、プラネタリウムなどがあります。



オープニングセレモニーのようす



室蘭市図書館



DENZAI環境科学館



インターネットで  
えみらんを見てみよう！





きらん



こういき  
広域センタービル



すいぞくかん  
室蘭水族館

## しせつ見学の計画の立て方

- 1 見学する日をきめる。
  - ・しせつをつごうを聞いてきめる。
- 2 しらべてくることをきめる。
  - ・どのような人たちがりようしているか。
  - ・どのようなりようのしかたをしているか。
  - ・りようするときのきまりがあるか。
  - ・はたらいている人に感想や意見を聞く。

### 3 港がある私たちの市



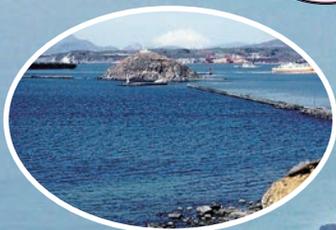
わたしたちの学校は  
どこかしら。



同じ市なのに、ずいぶんと  
ちがいがあるね。



岸ぺき作業



大黒島



町並み



そくりょう山



わし<sup>べつ</sup>だけ



工場<sup>ぐん</sup>

地図でくわしく見てみよう。



写真<sup>しやしん</sup>だけでは、くわしい  
様子がわからないわ。



外海<sup>がわ</sup>

## 北海道や市の地図をながめて



わたしたちの  
すむ市は、北海  
道のどこにある  
のだろう。

みさきさんたちは、北海道の地図の中から、室蘭市の場所を見つけました。そして、室蘭市のまわりの市や町について、知っていることを話し合いました。



「室蘭市は胆振地方の中では一番南になるのね。」

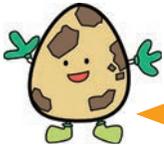
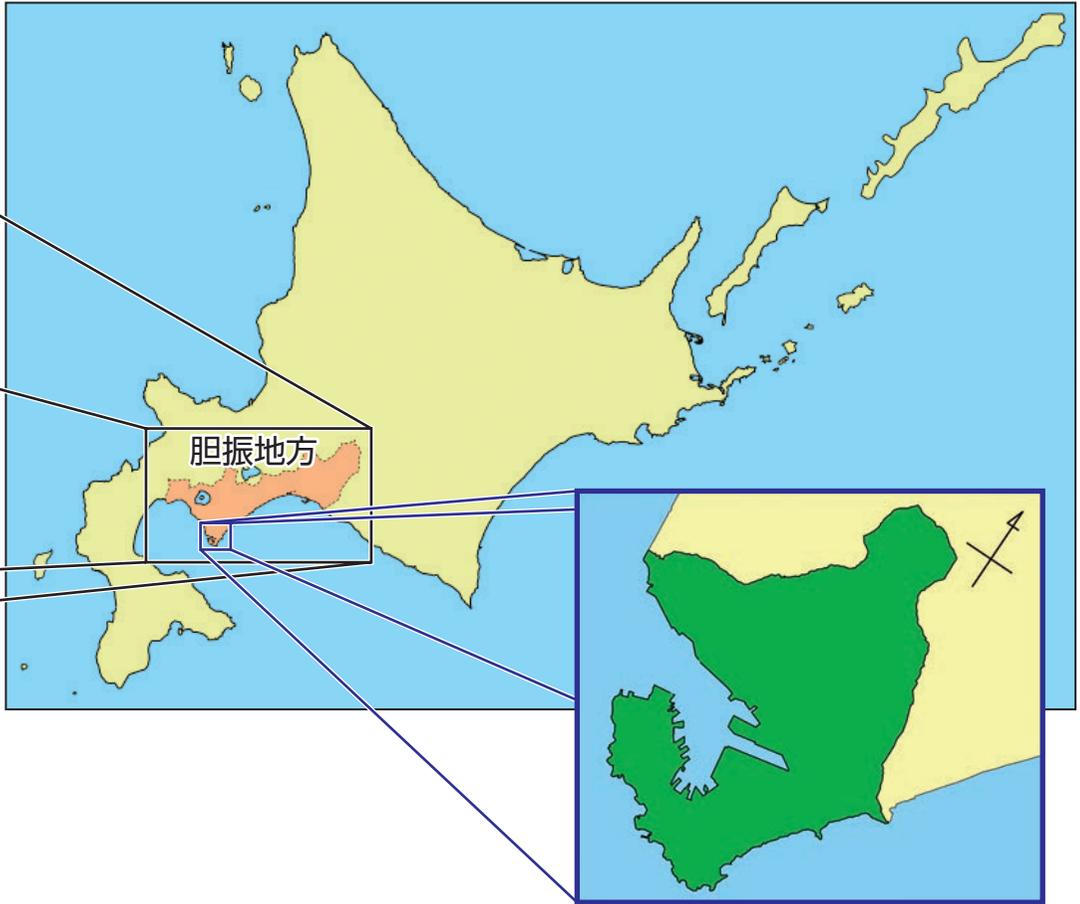
「洞爺湖町でキャンプをしたことがあるよ。室蘭市の北にあるね。」



「登別市のおんせんに、家ぞくでとまりに行ったことがあるわ。室蘭市の北東にとりあっているのね。」

「スーパーでは、伊達市で作られた牛にゆうや野さいを見るよ。室蘭市の北西にあるね。」





室蘭市の広がりをも、白地図を作ってたしかめよう。



「胆振地方の中では、室蘭市は小さい方だね。」

がくしゅうもん だい  
学習問題をつ  
くって、見通し  
を立てよう

「北海道の中では左下になるから、道内の南西にあるということだね。」



「室蘭市の外がわはぎざぎざしているけど、内がわはまっすぐなせんがおおいよ。どうしてだろう。」



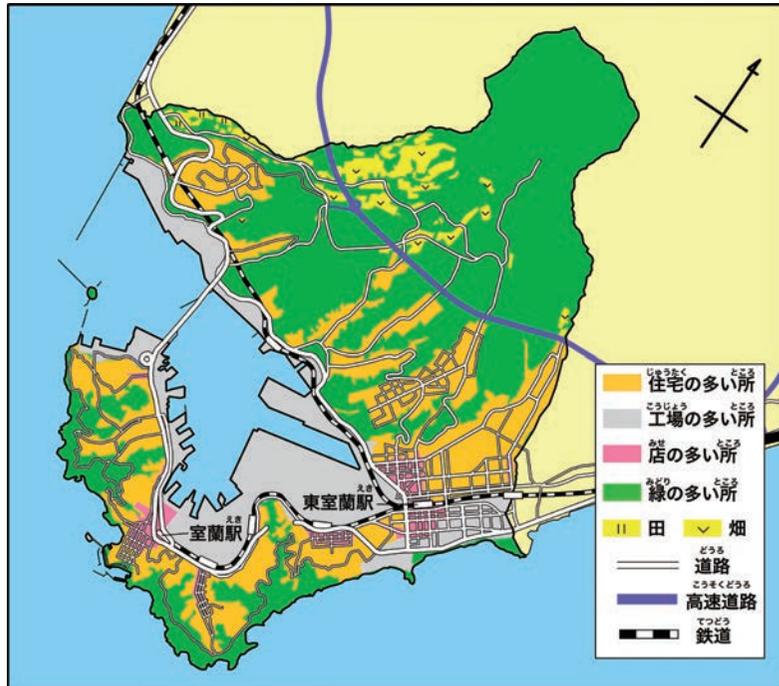
市の大まかな土地の使われ方は、どのようになっているのだろう。

- 土地りょうのようす
- ふうたさんたちは、市役所しやくしょに行き、室蘭
- 市の土地の使われ方について、話を聞きま
- した。

### 市役所の北村さんの話



室蘭市は、山がちな地形が多く、古くからの住たくの多くは坂のどちゅうにあります。市役所や駅のまわりには、店や会社など大きな建物たてものが集まっています。わんの内側には大きな工場が多いのですが、その反対がわには手つかずの自然しぜんがのこっています。市の北や西の方にも緑の多い所があり、田や畑はたけの見られる所もあります。



室蘭市の土地の使われ方の地図



それぞれの場所がどんな様子ようすなのか、もっとくわしくしらべてみたいな。

こうきょう

## 公共施設の多いところ

わたしたちは公共施設の多いところを調べました。中央町の近くには、市役所、えみらん（DENZAI環境科学館・室蘭市図書館）などがあります。また、少しは離れたところには、室ガス文化センターや、保健所、むろらん広域センタービルなど、みんなのためになる公共施設が集まっています。

公共施設の多い所はどのような様子なのだろう。



市立室蘭総合病院

なぜたくさんの公共施設が集まっているのかなあ？



えみらん (DENZAI環境科学館・室蘭市図書館)



室蘭市役所



室ガス文化センター (スワン)



えみらんや市立病院には行ったことがあるけど、市役所はまだ行ったことがないわ。



むろらん広域センタービル



室蘭の港

港のまわりは、  
どのような様子  
なのだろう。

## 港と工場

私たちは、港や工場の多いところについて調べてみることにしました。

室蘭港には、たくさんのふとうがあります。  
豪華旅客船ごうかりよかくせんが来港できる中央ふとう，フェリーらいごうなどが発着できるフェリーふとう，そして、日通ふとうがつづき，大きな船やコンテナ船もやってくる崎守ふとうはっちやくなどがあります。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ① 函館どつく    | ⑧ 日鉄セメント  |
| ② 西ふとう     | ⑨ 本輪西ふとう  |
| ③ 日 鋼      | ⑩ 香川工業団地  |
| ④ 日通ふとう    | ⑪ 大黒島     |
| ⑤ フェリーふとう  | ⑫ 南北ぼうはてい |
| ⑥ 日本製鉄     | ⑬ 白鳥大橋    |
| ⑦ イタンキ工業団地 | ⑭ 崎守ふとう   |

室蘭港内の主な工場とふとう





ふとう  
崎守埠頭のガントリークレーン（主に鉄製品などをつみ出します）

工場は、祝津地区に、「函館どつく」があります。中央ふとうの東側には「日鋼」「日本製鉄（旧新日鐵住金）」「日鉄セメント」があります。

大きな工場は、港のまわりのうめたて地に多くなっていることがわかりました。



日本製鉄室蘭製鉄所

お店の多い所  
は、どのような  
様子なのだろう。

## ● 店の多いところ

● わたしたちは、店の多いところを調べま  
● した。前の「お店調べ」で学習したように、  
● 大きな商店がいがいいくつかありました。

● まずは、古くからにぎわっていた中央町  
● です。ここは昔からの店やホテルなどがあ  
● ります。また、中島町には大きな店やスー  
● パーマーケットもあり、多くの人がいもの  
● のにやってきます。

● 東町の弥生地区<sup>やよい</sup>にも、多くの店が集まり、  
● たくさんの人がいものにやってきます。

● 輪西地区<sup>わにし</sup>には、大きなスーパーができて、  
● 買いもの客が多くなってきました。この他  
● にも、母恋地区や本輪西地区、白鳥台地区  
● など、あちこちにも商店がいができています。  
● これは室蘭市の持ちようです。

中央町のようす



中島町のようす



弥生地区のようす



輪西地区のようす



## 交通のようす

市の交通のようすを調べてみました。

鉄道は、港をとりかこむようにつづいています。室蘭駅－母恋駅－御崎駅－輪西駅をへて、東室蘭駅があります。ここは、長万部方面と札幌方面ほうめんの乗りかえ駅として、多くの人たちがのりおりしています。

道路は、鉄道とならぶようにつながっています。まちの北側を高そく道路が通っています。国道はイタンキ交差点から国道36号と国道37号に分かれます。1998（平成10）年に「白鳥大橋」が完成し、道路が港をぐるっとひとまわりし、交通がたいへん便利になりました。

港にはたくさんの船が出入りしています。2018（平成30）年に岩手県宮古市とつながるフェリー航路こうろができたほか、商船航路も本州とつながっていて、たくさんの人や車、荷物を運んでいます。

市の交通の様子について調べましょう。

車や列車、船、いろいろな交通手段しゆだんがあるのね。



白鳥大橋のようす

住宅の多い所  
は、どのような様  
子なのだろう。

## 新しい住宅地<sup>たく</sup>

わたしたちは住宅の多いところを調べました。

室蘭市は、平地が少なく沢づたいに住宅がならんでいましたが、1966（昭和41）年ごろから市の北西にある白鳥台地区の開発をすすめ、ここに団地を作りました。その後、学校や病院、商店や公園などもでき、たくさんの人々が住むようになりました。

また、中島町をのぼった高台にある八丁平地区にも住宅がたつようになり、今ではたくさんの人々が住んでいます。ここには、高等学校や<sup>ようご</sup>養護学校、自動車学校のほか、小学校や<sup>ようちえん</sup>幼稚園もたてられ、大きな住宅地となりました。

さらに、知利別町の社宅の跡地<sup>あと</sup>や、栄町の学校の跡地などにも住宅が建てられ、新しい住宅地が広がっています。



知利別地区に広がる新しい住宅地

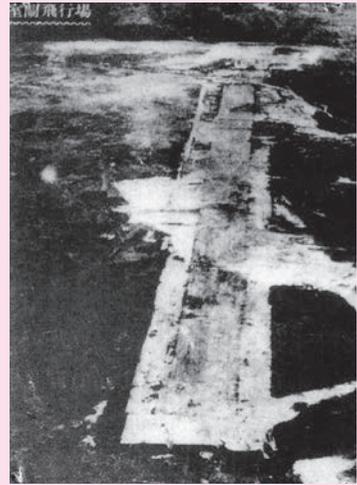
## <コラム> 八丁平に飛行場があった！

室蘭市に飛行場があったことを、みなさん知っていますか。

実は、今から約70年ほど前までは、あったそうです。ちょうどそのころ、日本は外国と戦争をしていました。1935(昭和10)年から、八丁平に「市営飛行場」がつくられはじめました。(今の室蘭中央自動車学校のあたりになります)

どんどん、戦争がはげしくなってくると、室蘭の港や工場を守るために、たくさんのへいたいさんがやってきました。八丁平の飛行場は、りくぐんの飛行機を飛ばすために、学生や町内会のたくさんの人々の手で広げられました。

できあがった飛行場は、はば20m、長さ800m だったそうです。



飛行場の写真

## <コラム> 「都市計画<sup>とし</sup>」って何？

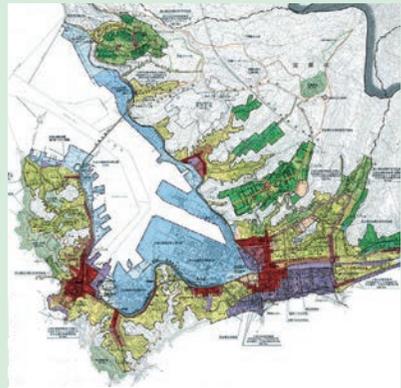
室蘭市には、およそ8万4千人の人が集まり生活しています。このような中で、住宅地の真ん中にとつぜん大きな工場やお店がたってしまったら、周りの住宅には陽があたりなくなったり、しずかな生活が、人や車でさわがしくなることが考えられます。

このように、都市では自分の土地を使うのにも、まわりのことを考えないと多くの人にめいわくをかけることになります。

このため、多くの人が生活している都市では、土地の使い方やたてもののたて方にルールを決めて、それをおたがいがまもっていくことが必要になります。

また、都市で生活していく上で、道路や公園、下水道などの施設は、住宅の分ぶや人・物の流れ、他の都市との関係などを考えて、あらかじめ計画をたてておき、それにしたがってまちづくりをしていく必要があります。

このように、まちを住みよいものにしていくために、土地の使い方や建物の建て方についてのルールをはじめ、まちづくりに必要な多くのことから考えながら決めているのが「都市計画」です。



室蘭市の都市計画図(赤が商業地域、水色が工業専用地域などの指定がされています)

※左のQRコードから、くわしく見ることができます。



漁港や田畑のある所は、どのような様子なのだろう。

## 漁港や田畑のあるところ

私たちの住む室蘭市では、住宅のすぐ近くで小鳥やセミの声を聞くことができます。室蘭市は、工業のさかんな港町というイメージがありますが、自然にもめぐまれているのがとくちょうです。

えともほんとう 絵鞆半島の外側の海（太平洋）は、多くの魚や海草にめぐまれ、クジラやイルカもときどきみられます。外海に面した地区にはこの自然をいかして漁業をしている人が住んでいます。

いっぽう、わし別岳べつだけ（室蘭岳）のすそ野やさいに広がる香川町や石川町では、お米や野菜をつくらしている人や、牛やうずらをかっている人がいます。



これまでに調べてきた市の様子をまとめよう



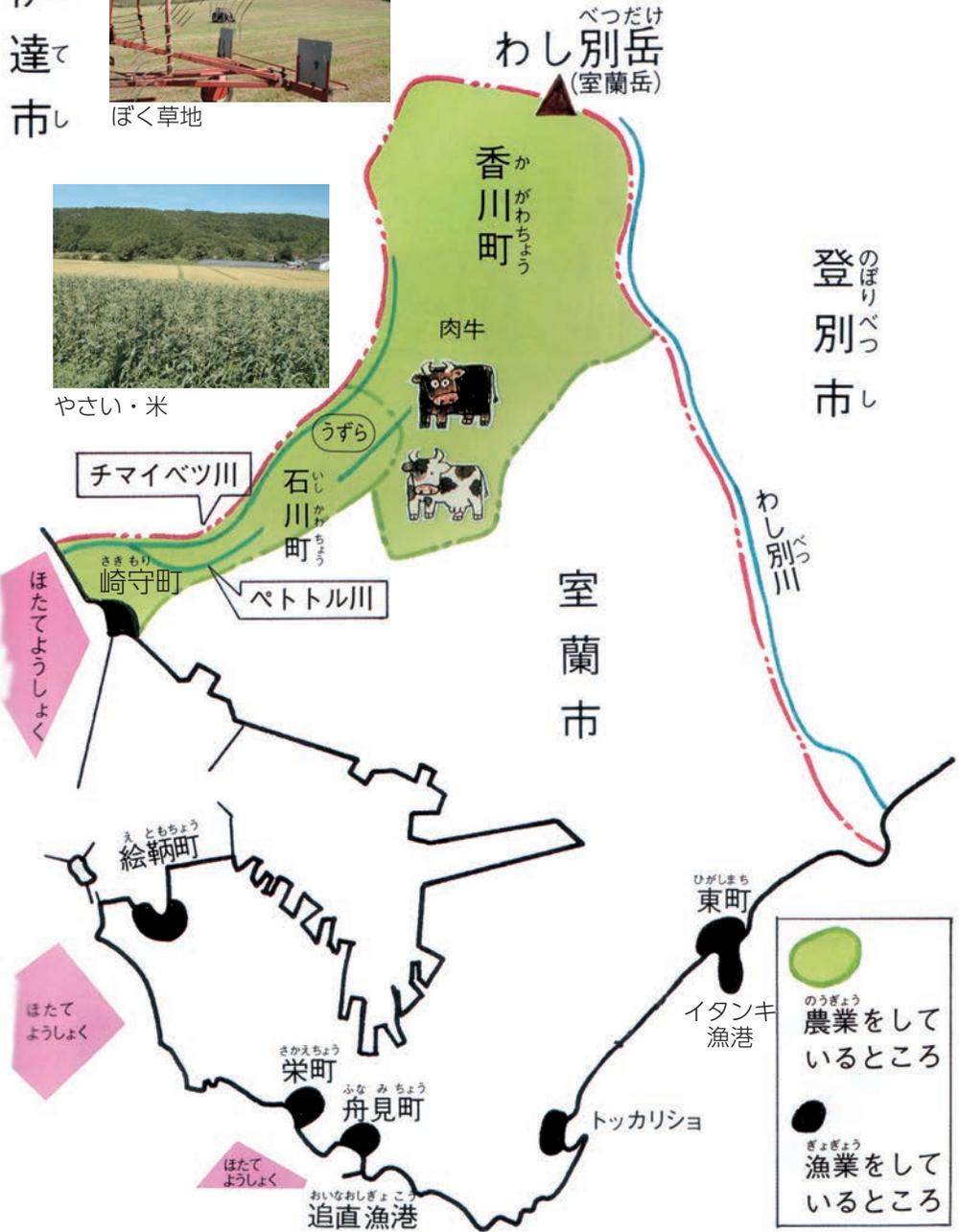
伊達市



ぼく草地



やさい・米



こんぶ



うに



さけ・ます



たこ

## ・漁港をたずねて



空からみた追直漁港

どんな魚や貝、海そうがとれるのでしょうか。

また、そのほかのちがいも調べてみましょう。



### 「漁港の様子を調べてみたいな」

てつやさんは舟見町の追直漁港にやってきました。室蘭漁業協同組合のおじさんのお話では、70せきほどの漁船が、この漁港で魚や貝、海そうなどをとっているそうです。

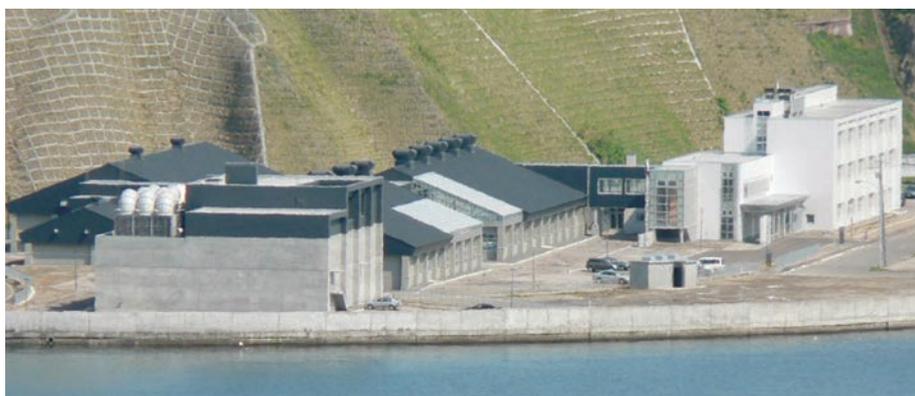
この漁港には、室蘭漁業協同組合や地方卸売市場追直分場のたてもの、魚をとるあみや魚を入れるはこなどをしまっておくそうこ、魚をひやす氷をつくり・ためておくしせつ、船のねんりょうをいれておくタンクなどがあります。

漁港の海には黒やオレンジ色の玉がたくさん浮かんでいます。「あれはうき玉と言って、あの下でホタテやウニなどを育てているんだよ。」と、おじさんが教えてくれました。



海に浮かぶうき玉

さいばいすいさん し けんじょう  
栽培水産試験場



みなさんは栽培水産試験場に行ったことはありますか？正式には、北海道立総合研究機構水産研究本部栽培水産試験場といいます。

ここでは、魚や貝などを卵たまごからそだて、魚を元気に大きくそだてることはできないか、貝を多くふやすことはできないかなどの研究をしています。また、この地域いきにいる魚や貝などの大きさや年れいを調べています。

そうしてわかったことを「つくり育てる漁業」や「魚などがへらないようにじょうずに利用する漁業」に役立てています。

マツカワ、キツネメバル、ニシン、シシャモ、ケガニ、アサリ、ホッキ、ホタテなど、たくさんの魚や貝の研究をしています。



マツカワ

## Mランド

平成25年3月にできた、全国ではじめての2階だての沖合人工島<sup>おきあい</sup>です。サッカー場ほどの広さがあり、ホタテを育てたり毛ガニをとってきたりする場所として利用されているほか、市民のみなさんが海に親しむ「ふれあい漁港<sup>きたい</sup>」としての利用も期待されています。



体験学習のようす

## 海藻研究所<sup>かいそう</sup>

みなさんは、海藻研究所って知っていますか？正式には、北海道大学北方生物圏<sup>けん</sup>フィールド科学センター室蘭臨海実験所<sup>りんかいじっけんしよ</sup>といます。

ここでは、噴火湾<sup>ふんかわん</sup>に生息するコンブやさまざまな種類の海藻類<sup>せいそく</sup>について、どうやって海藻が生まれ、育っていくのかといったことなどを研究しています。

研究所のある噴火湾は、千島寒流<sup>ちしまかんりゅう</sup>と津軽暖流<sup>つがるだんりゅう</sup>の2つの海流が流れ込むため、200種類以上というとても豊富な海藻類が生息する場所となっています。ここでは、世界でもめずらしい種類の海藻もみることができ、栽培漁業<sup>さいばい</sup>などにおいても、地域にこうけんしています。



研究所のたてものゝ場所

## 「つくりそだてる漁業」

海にいる生き物は、とるだけだと数がどんどんへってしまい、いずれとれなくなってしまいます。だから、いつまでもおいしい魚や貝が食べられるように、漁師さんはとるだけでなく、魚や貝を育ててふやしています。これを「つくりそだてる漁業」といいます。このことは、たいへんな努力や苦労が必要です。

また、海の生き物が元気に育つには、元気な森が必要です。元気な森にするため、漁師のおくさんやお母さんが、山に木を植える活動をしています。

### 室蘭で育てている魚介類<sup>ぎょかいりい</sup>

#### ・ナマコ

2cmくらいの子どもを海に放し、5～6年後に自然に大きくなるのを待ってからとります。

#### ・サケ

秋に川へのぼる大人からとったたまごをふ化させ、赤ちゃんを5cmくらいまで育ててから、春に川へ放して、3～4年後に大きくなって帰ってきたサケをとります。



山に木を植える活動



ホタテを育てるカゴとホタテの子ども

#### ・ウニ

2cmくらいのウニの赤ちゃんを海に放し、1～2年後に5cm以上に大きくなるのを待ってからとります。

#### ・ホタテ

海の中で、かごに入れたりロープにつるして（耳づり）育てます。かごで5cmくらいに育てた子どものホタテと、かごや耳づりで2～3年かけて大きく育てたホタテを出荷します。

# 室蘭の名勝

めいしょう

名勝とは

言い伝えに登場するなどさまざまな由来をもち、美しいけしきをもつ土地で、これを大切に守っていくために、国が指定した土地のこと。

## 「ハル・カル・モイ」

アイヌ語で「食りょう・とる・入江」という意味です。  
地名のとおり魚や貝などを採るのに使われた場所なのでしょう。



ハルカラモイ

## 「マシ・チセ」

アイヌ語で「海ネコ(の)・家」という意味です。  
今も海鳥が多く、すを作っている場所です。  
アイヌの人たちがかりをしたあとも見つかります。



ますいちはま  
増市浜

ますいちはま  
増市浜

ちきゅうみさき  
地球岬

## ムロランの土地の名前の由来

室蘭市には、アイヌ語がもとになった地名が100以上あります。

室蘭(むろらん) → モロラン・モルエラン(ゆるやかに下る坂)

茶津(ちゃつ) → チャシ(とりで)

絵鞆(えとも) → エルム(みさき)

イタンキ浜 → イタンキ(おわん)

幌萌(ほろもえ) → ポロ・モイ(大きい湾)

みなさんも、こうした地名がないかさがしてみましよう！

えとちはんとうそとかいがん  
 名勝ピリカノカ絵鞆半島外海岸として、平成24年  
 (2012年)新たに国の指定を受けました。  
 「ピリカノカ」アイヌ語で「美しい・形」という意  
 味です。



### 「トゥカル・イショ」

アイヌ語で「アザラシ・岩」  
 という意味です。

今、アザラシはなかなか  
 見られませんが、かつて  
 はよく来ていたことを示  
 す地名です。



### 「ポロ・チケブ」

アイヌ語で「親である・  
 がけ」という意味です。

とう台で有名な地球岬で  
 すが、アイヌ語の地名の  
 とおり、海からみると写  
 真のようにとても大きな  
 がけになっています。

## むかしの室蘭の地図



絵鞆半島に付けられたアイヌ語地名  
 明治初め頃「胆振国室蘭郡全図」より



江戸時代に作られた室蘭地域の図  
 松浦武四郎「三航蝦夷全図」より

市内にはアイヌ語の地名が多く、古くからアイヌの人たちが生活していたことを示しています。

むかしの人たちは、いったいどんな生活をしていたのでしょうか。